

Tsuyama College		Year	2018	Course Title	社会科学入門
Course Information					
Course Code	0077		Course Category	General / Elective	
Class Format	Lecture		Credits	Academic Credit: 2	
Department	Department of Computer and Information Engineering		Student Grade	5th	
Term	Second Semester		Classes per Week	2	
Textbook and/or Teaching Materials	「憲法のいま」(敬文堂) 倉持孝司/小松浩 編著				
Instructor	OTA Hajime				
Course Objectives					
<p>学習目的：国家の役割を理解していく中で、日本社会の有り様を把握していくとともに、それらの国家が創り出す国際関係についても論究していく。</p> <p>到達目標： 1. 日本国憲法の特殊性を理解できる。 2. 日本国憲法の人権保障について理解できる。 3. 日本国憲法の統治機構について理解できる。</p>					
Rubric					
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1		日本国憲法の特殊性を、歴史的、比較法的に理解できる。	日本国憲法の特殊性を大まかに理解できる。	日本国憲法の特殊性の基礎を理解できていない。	
評価項目2		日本国憲法の人権保障について、歴史的、比較法的に理解できる。	日本国憲法の人権保障を大まかに理解できる。	日本国憲法の人権保障の基礎を理解できていない。	
評価項目3		日本国憲法の統治機構について、歴史的、比較法的に理解できる。	日本国憲法の統治機構を大まかに理解できる。	日本国憲法の統治機構の基礎を理解できていない。	
Assigned Department Objectives					
Teaching Method					
Outline	<p>一般・専門の別・学習の分野：一般・人文・社会</p> <p>必修・履修・履修選択・選択の別：履修選択</p> <p>基礎となる学問分野：法学/政治学</p> <p>学科学習目標との関連：本科目は一般科目学習目標「(5) 国際性に富んだ人材を育成するための幅広い教養を身につける」に相当する科目である。</p> <p>技術者教育プログラムとの関連：本科目が主体とする学習・教育到達目標は「(F) コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の育成、F-2：発表や討論をとおして、相手の考え方や知識の相互理解ができること」である。</p> <p>授業の概要：国際化の時代において、国家の役割は相対的に低下しつつあるとはいえ、それに代わる権力組織は存在しない。その働きを、憲法という視点から探っていく。</p>				
Style	<p>授業の方法：テキスト・資料などを適量に分けて報告者に割り振っていく。報告者の報告をもとに、質疑応答を展開する。</p> <p>成績評価方法： 100% = 前期末試験80% + 予習用レポート10% + 課題レポート10% 再試は実施しない。</p>				
Notice	<p>履修上の注意：本科目は「授業時間外の学習を必修とする科目」である。1単位あたり授業時間として15単位時間開講するが、これ以外に30単位時間の学習が必修となる。これらの学習については担当教員の指示に従うこと。</p> <p>履修のアドバイス：「黙っていても、技術で喰っていける」時代は過ぎ去った。最低限の表現能力は、身につけよう。</p> <p>基礎科目：政治経済(2年)、現代社会と法(4年)</p> <p>関連科目：人間と歴史(5年)</p> <p>受講上のアドバイス： 「沈黙は金」ではなく「沈黙は成績不可への道」と思って、積極的に発言しよう。そのために、次週報告範囲の事前レポートをしっかりと作成してこよう。そのために、教科書を事前にしっかりと読もう。そうした「予習」をやりやすくするために、比較的わかりやすい論理の本を教科書に選んだ。こうして、君の文章読解力も鍛えられるという高専最終学年にふさわしいオールラウンド型の講義となる。遅刻が多くなった場合は、その時点で、指示を出します。</p>				
Course Plan					
			Theme	Goals	
2nd Semester	3rd Quarter	1st	ガイダンス 報告者の決定		
		2nd	テキストの報告		
		3rd	テキストの報告		
		4th	テキストの報告		
		5th	テキストの報告		
		6th	テキストの報告		
		7th	テキストの報告		

4th Quarter	8th	テキストの報告	
	9th	テキストの報告	
	10th	テキストの報告	
	11th	テキストの報告	
	12th	テキストの報告	
	13th	テキストの報告	
	14th	テキストの報告	
	15th	後期末試験	
	16th	後期末試験の返却と解答解説	

Evaluation Method and Weight (%)

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0